

次期総合戦略策定方針案に係る意見の内容と意見に対する市の考え方

No	意見	市の考え方	担当課	策定方針案 修正の有無	資料
1	現総合戦略策定から2年間を終え、その進捗、成果等をどう評価しているか。	総合戦略に掲載の各事業については、事業シートを策定し、予算、決算等でシートごとの進捗状況の評価し、PDCAの実施により、各年度で改善している。	企画課	無	資料3
2	6月のアンケートは、前回のアンケートを基にした内容か。	前回のアンケート結果からの変化を確認するため、アンケート項目は基本的には同じである。	企画課	無	資料3
3	提案として、今年度残り2回の創生会議でできることは限られるため、委員の負担も大きくなることから、正式な会議とは別の会等を開催してはどうか。 また、会議数を増やさず1つひとつの会議のテーマを事前に決めて実施してはどうか。	移住・定住のようなテーマごとにワークグループを実施することについては、検討する。	企画課	無	資料3
4	アンケートについて、今回の対象者、規模を確認したい。また、アンケートの中に富津市人口ビジョンや総合戦略の認知度について何う項目はあるか。	今回のアンケートの対象者は15歳以上の市民から無作為に2,000人を抽出する。アンケートには、富津市人口ビジョン、総合戦略の認知度は項目として入っていないので検討する。	企画課	無	資料3
5	人口減少や転出対策は、転出した人に意見を聞く方がよい。市外の人に意見を聞く方法として、例えば中学校の同窓会等でアンケートを配るのはどうか。	前回はウェブアンケートとして市外の人にもアンケートを実施している。今回も市民だけでなく、転出者や関東近郊の人等の意見収集も考えている。	企画課	無	資料3
6	創生会議の位置付けは、市民委員会と連携するという理解でよいか。また、今の課題を解決していく会議なのか、それともアンケート等を基に総合戦略の方向性を決めていくものなのか。	創生会議の位置付けは、現総合戦略の進捗状況をチェックしていただく場、また、市民委員会と連携してアンケート等の意見を基に、次期総合戦略を市と策定していただく場の両方になる。	企画課	無	資料3
7	富津のPRできる部分、富津市のブランド力についてアンケートに盛り込むといいと思う。	具体的にPRできる点についても意見収集できるよう、アンケートを検討していきたい。	企画課	無	資料3
8	目標値については、中間指標を把握しているか。それともそれは市民アンケート等でこれから把握していくのか。 例えば、現総合戦略の6ページ「市に愛着を持っている人の割合」について、現時点で目標値の評価はできるのか。	市民の感じる愛着度については、今年6月に実施する市民アンケートを基に、同じ質問に対する回答推移を見て、進捗を確認したい。	企画課	無	総合戦略
9	現総合戦略のそれぞれ4つの基本目標ごとにどのくらい費用や人件費がかかるのかが知りたい。	費用や人件費については、事業ごとに事業シートにより管理している。	企画課	無	総合戦略

次期総合戦略策定方針案に係る意見の内容と意見に対する市の考え方

No	意見	市の考え方	担当課	策定方針案 修正の有無	資料
10	目標達成のためにコストパフォーマンスを意識すると良いと思う。	各事業のコスト、人工については、当該年度の決算時期に事業ごとに、各担当課で事業シートを作成する。その際、各事業に対して人工を含めたコストを算出して公表している。	企画課	無	総合戦略
11	総合戦略の目標が順調に進行しているのかわかりにくいところがある。 また、現状の事業シートの書き方は、規制緩和、制度変更の目標の達成度合いがわかりにくいところがあるので、改善して欲しい。	シート内容の改善を踏まえて進めたいと思う。	企画課	無	総合戦略
12	総合戦略の数値的な目標のうち、次期総合戦略策定前にそれらの進捗が確認できる場合は、中間評価として更新するとわかりやすい。	数値目標については、各事業シートに最新の数字を掲載し、中間評価としてPDCAチェックを行っている。富津市への愛着度等、中間評価の難しい目標については、今回実施するアンケートで推移を確認する。	企画課	無	総合戦略
13	基本目標2の基本的な施策の方向「①交通利便性を高める」について、昨年の行政の取組と進捗を伺いたい。 また、具体的な今年の実施事業はあるのか。	公共交通の利便性について、昨年は富津市地域公共交通網形成計画を策定し、今年度から本格的に実施をしていくという段階である。 今年度実施予定の事業として、市民に公共交通の情報を提供するための公共交通マップの作成、地域に出向き課題や意見を聞くためのワークショップの開催を考えている。	企画課	無	総合戦略
14	計画にスピード感が足りない。行政の具体的な施策として、既存のタクシー会社等に助成金で金銭的に援助するのはどうか。 また、創生会議での発言に対する検討や確認依頼したことが実際どのような形で改善等されるかを、メールで回答、又は会の中で共有することは可能か。	公共交通の考え方に基づき、富津市地域公共交通網形成計画は策定されており、利用者、特に地域の皆様に支えていただかなければ持続可能な公共交通はつくっていけない、ということ考え方の中心に置いている。 JRに対しては、富津以南の行政と連携して、便数を減らす前に情報が欲しい、もしくは便数を確保するために行政としてどういう努力をすればいいのかを例示して欲しいと要望している。 今後もタクシー会社の協力により公共交通を守って	企画課	無	総合戦略

次期総合戦略策定方針案に係る意見の内容と意見に対する市の考え方

No	意見	市の考え方	担当課	策定方針案 修正の有無	資料
		<p>いくというのが公共交通の中の考え方の一つではないかと捉えている。</p> <p>東京、千葉方面について、今年度の事業として東関東自動車道の館山線の4車線化に伴う、浅間山バスストップの開通があり、上り下りの合計で100便を超える。</p> <p>スピード感の無さは市民からお叱りを受ける部分ではあるが、持続可能性についてもしっかりと頭に入れながら進めていきたいと考えている。</p>			
15	<p>基本目標2の基本的な施策の方向「③移住者受け入れの環境整備」について、CCRCの検討やPR等、直近1年間の行政の取組を伺いたい。</p>	<p>総合戦略の14ページについて、CCRCの先進事例等の情報は得て検討しているが、具体的にはまだ動いていない。</p>	<p>企画課 介護福祉課</p>	<p>無</p>	<p>総合戦略</p>
16	<p>移住相談件数について、市の移住支援や、相談対応について今後の案も含めて伺いたい。</p>	<p>移住相談件数について、平成26年度実績は13件、平成29年度実績は12件にとどまっている。これは市で連携を結んでいる千葉県宅地建物取引業協会南総支部に提供した相談件数だが、実際には民間で受けている相談もあると思うので、市が把握できない情報については、提供いただきたい。</p>	<p>企画課</p>	<p>無</p>	<p>総合戦略</p>
17	<p>移住相談は既に民間で実施しており、行政は相談件数を増やすことを目標値にするのではなく、相談を受けた窓口に対してスムーズに移住できる支援をすることを目指して欲しい。</p> <p>空き家情報の提供による転入促進の進捗はどうか。事業実施の方法として民間の支援を行うと良いのではないか。空き家情報の収集を委託する、空き家改築の助成金を創設する、空き家の売却に対して補助金を交付するなどはどうか。</p> <p>空き家の活用に関する担当部署はどこか。</p>	<p>受入側の支援として、現在は空き家バンクの検討、本年度は地域おこし協力隊の導入を進めている。</p> <p>空き家の活用に関する担当部署は企画課である。</p>	<p>企画課</p>	<p>無</p>	<p>総合戦略</p>
18	<p>移住者向けで実施していた定住奨励金の成果はどうか。また、その実績はどうか。</p>	<p>平成24年4月1日から平成27年1月1日までの間、市外から転入して家を建てた方に最大7年の固定資産税相当額を交付する制度を実施した。現在、交付事務自</p>	<p>企画課</p>	<p>無</p>	<p>総合戦略</p>

次期総合戦略策定方針案に係る意見の内容と意見に対する市の考え方

No	意見	市の考え方	担当課	策定方針案 修正の有無	資料
		<p>体はまだ実施しているが、アンケート結果から、この定住奨励金があったから富津市に家を建てたいと思った方の割合は極めて小さかったため、市では定住促進効果が低いと判断し、平成 27 年 1 月 1 日までの対象者で制度は終了している。</p> <p>実績については、平成 29 年度は 330 件。概ね毎年 320～330 件で推移している。</p>			
19	<p>廃校等を活用した企業誘致について、直近で 3～4 件廃校が決まっているが、たとえば企業に貸与する等活用方法は決まっているか。</p>	<p>地域の皆様の意見もいただきながら、まず行政サービスで活用できるか考えたい。しかし、使わない施設となった場合には、経営改革の観点からも厳しいと考えるので、民間で利用希望があれば声をかけていきたいと考えている。再編の計画が決まったばかりであること、敷地に借地が含まれている学校が非常に多くあることから、今はその手続き等を進めているので、まだ皆様に意見を求める段階でないのが現状である。長引けば市の負担が増える問題であるため、スピード感を持って取り組みたい。</p>	教育総務課	無	総合戦略
20	<p>市の人口ビジョンでも女性の転出が問題になっている。女性の意見は大切だと思うので、女性が意見を出しやすい会議になればいいと思う。</p>	<p>本会の委員定数は 15 名なので、今後、市民委員会に参加していただく女性の中からも参加希望者がいれば、委員の追加を検討していきたい。</p>	企画課	無	人口ビジョン